

授業科目 臨床医学総論

【担当教員名】 東條 猛	対象学年	1	対象学科	情報
	開講時期	後期	必修選択	必修
	単位数	2	時間数	30
【カリキュラムポリシーとの関連性】				
知識・理解	思考・判断	関心・意欲	態度	技能・表現
◎	○	○	○	
【概要】 健康、疾病、疾病の原因、主要症状、病理的所見、診断、検査所見、治療など臨床医学における基本的な事項を理解し、先天奇形、変形および染色体異常、損傷、中毒、その他外因の影響について学ぶ。				
【学習目標】 1. 幅広い医療知識を持ち、日常的に活用できる。 2. 臨床医学に関する概念を習得できる。 3. 先天異常、損傷、薬物中毒等について理解できる。				
回数	授業計画・学習の主題		SBO 番号	学習方法・学習課題 備考・担当教員
1	健康と病気			
2	病気の原因			
3	病気による組織、臓器の病理的变化			
4	病気の症状と診断			
5	臨床検査			
6	検査所見			
7	治療の方針			
8	先天奇形、変形			
9	染色体異常			
10	軟部組織の損傷			
11	各部位の損傷 1			
12	各部位の損傷 2			
13	薬物中毒			
14	感染症とウイルス			
15	寄生虫、悪性新生物			
【使用図書】		<書名>	<著者名>	<発行所>
				<発行年・価格 他>
教科書 (必ず購入する書籍)				
参考書				
その他の資料				
【評価方法】 出席状況、授業態度、筆記試験で総合的に評価する。		【履修上の留意点】		